

おあしす



特定医療法人 南山会

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2022

5

第36巻5号
(通巻417号)



かねてから念願だった九重連山に行ってきました。九重連山は大分県の南西部に位置し、1700m級の山々が連なる九州の屋根で、阿蘇九重国立公園の中核をなす山域です。なぜ九州までわざわざ出向いたかといえば、雲上の楽園で天然記念物のミヤマキリシマの大群落を見たかったからです。ミヤマキリシマはツツジ科の一種で、ゴールデンウィーク後から梅雨時期までの間に小さな花を山肌一面に咲かせる腰丈くらいの美しい植物です。火山活動で荒廃した土地にしか生息しないという特性があります。わたしが立っているところは平治岳（1643m）、正面の山は三俣山、眼下に見えるのはラムサール条約に登録された坊がつる湿原です。



峡西病院の理念

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく

交代人事のお知らせとご挨拶

令和4年4月1日付にて、南山会理事長に川崎洋介（院長兼任）が就任いたしました。
なお、理事長交代後の浅川理、川崎洋介の両名の診察はこれまでと同様に行ってまいります。
新体制となりました特定医療法人南山会峡西病院を今後ともよろしくお願い申し上げます。

理事長就任のご挨拶

川 崎 洋 介



令和4年4月1日より特定医療法人南山会理事長に就任することになりました。昭和32年に私の祖父である望月正迪が医療法人峡西病院を創設以来、平成8年に川崎光洋、平成30年に浅川理が理事長に就任し、私で4代目となります。この65年もの間、南山会はしっかりと時代の流れに遅れることなく、その時代に適した医療・介護・福祉のサービスを提供し続け発展してきました。そして、この2年間はコロナ禍と言われる状況の中で、今まで当たり前だと思っていたことが当たり前ではなくなり、新しい常識さえ生まれるようになり、今まさに時代の潮目となっているものと感じております。これからの南山会は今までの常識にとらわれることなく、新たなステージへと変化していく時期になっているものだと思っております。そうした中で、私は経営理念を「その人らしさをともに創造する」と致しました。パーソナル・リカバリーという考え方にあるように、障害を持ちながらも人生の新しい目的や意味つまり「その人らしさ」を、シェアード・デシジョン・メイキングという考え方にあるように、当事者と「ともに」意思決定をおこない「創造」していくことが、これからの南山会が進んでいく新しい道であると考えております。そして、南山会が新しいステージに進んでいくことができるのは、歴代の理事長が南山会にしっかりと土台を築き上げてきてくれたからであると感じております。そうした今までの努力で今の南山会があるということを忘れずに心に刻み、これから臆することなく南山会を次のステージに導いていきたいと思っております。

峡西病院の理念

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味と一緒に考え、より良い人生を伴走していく

基本方針

- ① 科学的根拠に基づいた説明と、十分な話し合いの結果として、共同意思決定による最善の医療を行います。
- ② 当事者を中心にして、多職種が連携することで、新しい人生の意味や目的を見出していけるよう支援します。
- ③ 当事者の社会参加や地域との交流を積極的に推進し、地域の精神医療の中心的存在として活動していきます。
- ④ 職員が生き生きと働くことができる教育や労働環境を整備することで、当事者にとってこちよい療養環境にしていきます。



理事長退任のご挨拶

浅 川 理

おかげ様で、この4月で還暦を迎えることができました。峡西病院に勤務してからは丁度25年ともなり、大きな節目だろうと考え、理事長を退任させていただくことにいたしました。これまでのご厚情に深く感謝いたします。

42歳で院長になってからは、新病棟建築に携わることができましたし、当時からスタートしたクリニカルパスに沿った治療とミーティング、疾病教育を多職種で行う心理社会プログラムも現在まで続けられており、「患者を中心とした精神科医療」に少しでも近づけたのではないかと考えております。

さらに理事長に就任してからは、従来のデイケアを刷新し、リハビリテーションセンターとして外来新棟を建設できたことも得難い経験となりました。

4年弱という短い期間ではありましたが、後半は新型コロナ感染という緊張が強られる日々を送ることになりました。その中では川崎院長（当時）が中心となって対策本部をしっかりと運営してくれたため、幸い当法人の施設ではクラスター発生もなく医療サービスが継続できたと思っております。

この経験で、これまでも折に触れ申し上げていたように、力の発揮できる次世代にリーダーをバトンタッチするのがよかろうと強く思うようになりました。人材育成や人事評価の適正化等々いくつかのビジョンをもった川崎理事長に期待しております。これからも一臨床医として微力ながら病める方への支援に協力してまいります。本当にありがとうございました。

アルプス訪問看護ステーション 所 長 交 代 の お 知 ら せ

令和4年4月1日付けにて、当法人内「アルプス訪問看護ステーション」の所長が交代しましたのでお知らせいたします。

当ステーションの立ち上げより所長を務めてまいりました、細田幸香が退任いたしました。

日頃よりひとかたならぬお力添えを頂き、誠にありがとうございました。

後任には、芦沢美紀が就任いたしました。

新所長を中心に職員一同、今まで以上に地域に根差した訪問看護を提供してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

ブリエ病棟 グループ活動



4月7日ブリエ病棟スマイルグループは3色団子づくりに挑戦しました。団子は、白玉粉に豆腐を加えて作りました。水を使わず、豆腐をつなぎとして使うことによって、もちもちしすぎず、しかしお餅の味や食感を残すことが出来ます。3つのグループに分かれて、白・ピンク・みどりの3色の団子を作りました。皆さん粉をこねて形を作ることがとても上手でした。茹でる作業も3つのグループの代表者が行いました。そして美味しくいただきました。



OT・PT だより



3月のレク行事委員会の病院行事は「ひな祭りイベント」でした。イベントに先駆けて取り組んだのは、参加者の皆様のお雛様作りでした。アスピール病棟の有志の方々がピンクと青色を基調とした、お花紙のお花を作ってくださいました。各病棟レクの時間に、それぞれの方が、そのお花に顔を付けて個性豊かな表情の「お雛様」御内裏様」を作りました。イベントでは入口を中心に、たくさんのお花のお雛様・御内裏様を飾りました。さらに、ひな祭りイベントのために、以前からコッソリと手作りされていた「吊るし雛」をご家族に頼んで家から持ってきてくださった方がおり、天井から下された鮮やかなお雛様たちが、イベントを盛り上げて下さいました。さらに、「甘酒と三色ゼリー」がふるまわれ、ひな人形との写真撮影も行われました。その日は少し肌寒かったのですが芝生広場の河津さくらやチューリップも咲きはじめ、花を眺めながら散策する方もおりました。参加された皆様、春の訪れを感じるイベントとなったでしょうか？

ひな祭りイベント



精神科

デイケアだより

Q & A

* 新年度を迎えて

新年度を迎えて、法人の理念が“その人らしさをともに創造する”となりました。

この理念には、“ともに”という言葉が登場します。私たち、リハビリテーションセンター（デイケア）が目指すリハビリは、利用者される方と“ともに”進めていくものであり、スタッフが主導するものではありません。利用される方とスタッフが、“ともに”悩みながらも、暮らしにおける目標、夢や希望の実現を目指して協働していけるような場を創造していきたいと思えます。同時に、利用される方同士でも、お互いの目標や希望の実現を支え合えるような関係性を育てて欲しいとも考えています。協働や相互支援をキーワードにしたリハビリテーションの展開を目指す1年が始まります。

プログラム紹介

復職準備型プログラム

「うつのためのメタ認知トレーニング」

【活動曜日】 木曜午前（隔週）

【活動場所】 ミーティングルーム3

【活動内容】

うつ病などで企業を休職中の方を対象にしたプログラムです。「メタ認知」とは、「〇〇よりさらに上位の〇〇」を意味します。「認知」とは、出来事や物事の捉え方・考え方・受け取り方を意味します。つまり、「メタ認知」とは、自分の考え方がどうなっているか、さらに上位の視点から考えるといった意味合いです。休職に至る要因には、その人の「認知」が関わっている場合があります。一緒に自分の認知について考え、復職後も健康的に働く続ける方法をとともに探してみませんか？

・自分自身をふりかえることができます。
・クイズ形式なので取り組みやすいです。
・休職の要因分析を深められるようになります。

参加者より

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

* ホームページをぜひ、ご覧ください。

峡西病院 リハビリのご案内

検索

ろうけんTimes

交代人事のお知らせ

令和4年4月1日付人事異動にて、マネージャーに立川由美が任用され、事務長（主任）に森本美咲が任用されました。

峡西老健の理念「優・友・結」～あなたに優しく あなたを想い あなたと結ぶ～を体現し、ケアの質向上と地域とのつながりを大切にした運営を目指していきたくて考えております。

新体制となった峡西老人保健センターを今後ともよろしくお願いいたします。

今日の活動記録

今月は各フロアの利用者様の様子をお伝えしたいと思います。コロナ禍で以前のような活動が制限されるなか、どんな活動なら安全に提供できるのだろうかと日々模索中ですが、現在リハビリ職員が中心となり提供してくれている活動を紹介したいと思います。

端午の節句 飾り物制作

鯉のぼりに
柏餅!!
鯉のぼりは
皆さんが色
づけしてく
れました。
完成が楽し
みです!



完成したら
おあしすに
掲載したい
と思います。

ドラマサークル

大きいスクリーンで観るのは
圧巻です!



園芸サークル

河津桜を見ながら
お花見しました!
ジュースを飲んだり
楽しくできました!

調理サークル

お稲荷さんとか
ぼちゃの煮物を
作って皆で美味
しく食べました!



一般棟

認知症 専門棟



河津桜見に来たけど散っ
てしまっていました…。
シャボン玉をしたり
楽しかった!!

今年も病院の桜が綺麗に咲きました!
棟内にいる時には見れない良い笑顔です!
やっぱり外は気持ちがいいです!



* 峡西老健もホームページが
リニューアルされました。

峡西老健 検索



峡西老健
の 理 念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、アスピール病棟 今泉真理子さん
におすすめの本を聞きました！

本の題名：なつみはなんにでもなれる

(作者：ヨシタケシンスケ／出版社：PHP研究所／出版年月日：2016年11月30日)

●読んだきっかけは？

本屋の絵本コーナーを歩いていた時、ふと目に止まって手に取ってみました。いけないことですが立ち読みをしたところ、涙が出てくる程ツボにはまってしまいました。その日は購入せずに帰宅しましたが、忘れられず後日購入しました。ヨシタケ先生のファンになりました。

●おすすめのポイントは？

お風呂上がりのお母さんと女の子。お母さんは洗濯物の片付けで忙しい中、女の子はもうすぐ寝る時間なのに「あてっこゲーム」を勝手に始めてしまう。女の子がマネするのは予想外のものばかりで、当然お母さんは当てる事ができません。正解を出せないお母さんに不機嫌になり、女の子は「気持ちのマネ」と思いつかない方向に進んでしまいます。

私も読みながらクイズに参加しましたが、一つも当たらなかったです。子供の想像力に驚きつつ、途中に出てくるお母さんの表情に「そうそう、あるある」と共感。なんともほっこりする気持ちにさせてくれました。ヨシタケ先生の本の紹介が続いてしまいましたがぜひ読んでみてください。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

■ 職業倫理

1. 患者の人格の尊厳と権利を尊重し、心のこもった対応をして信頼を得ること。
2. 最善の医療を提供するために、常に学術的知識と技術の習得に努めること。
3. 自らの義務と責任を自覚して人格を高めること。
4. 職場内外の医療専門職の権利を尊重すること。
5. 医療の公共性を重んじて地域社会に貢献するとともに、法規範を遵守すること。
6. 良質の医療を提供するために、自ら心身の健康保持と増進に努めること。
7. 精神障害者に対する理解を深め、精神障害者とその障害を克服して社会復帰をし、自立と社会経済活動への参加をしようとする努力に対して協力すること。

万華鏡

平成29年の入職以来、5年が過ぎた。この5年間のうちには結婚・出産、母親はじめ肉親の死と、まさに人生の節目となる出来事が数多くあった。二十歳の頃読んだある芸人の著書に「結婚すると何かいいことがあるんですか？ 素性の知れない親戚は2倍になるし、家に帰ると自分に似た顔の小さい人間が走り回っているんですよ。そんなの悪夢そのものじゃないですか」という記述があり、まさにその通りと深く頷いたものである。「自分自身の家庭をもつ」ということが現

实的に思えない、どこか不気味なものという認識のまま、20年が過ぎた。縁とは奇なもので40歳を過ぎてから結婚をし、間もなくして子供も授かることになった。子供はそろそろ2歳半になる。最近自我が目覚めはじめ、気に入らないことがあると実にはやかししい。しかしひとたび笑うと、花が咲いてその場に光が射したようになる。顔は確かに私に似ており、家に帰るとよく部屋中を走り回っている。義理の母ができた。本当に優しい気のつく方だ。義理の父もできた。少し強面だが、私の唯一の趣味のギターについて語りあえる人がこんな形で生まれるとは思わなかった。妻は、絶対的な信頼がおける親友のような存在である。現在、庭仕事にはまっている。広大な密林のよう

老健 輿水 大

「いつも過す部屋を素敵な空間にしたい」そう思った時、私は照明にこだわってみました。内装や家具が同じでも、照明選びひとつで部屋は表情を変え、雰囲気の変わる様は、私をとてつワクワクさせます。照明は部屋の化粧であり、light upは部屋のMake upであるとさえ言えるでしょう。

照明を選択する時には、①横向きの光をつくること、②弱めの照明を複数個設置すること、にこだわるのが好みます。陰影が際立ち立体感のある空間を演出できます。よくある「天井に丸型のシーリングライトが1灯のみ」というスタイルは、①天井から下向きの光だけで、②部屋全体を1灯で明るく照らしており、実用的である一方、演出は不得意な印象です。

①横向きの光は、棚や机の上に置くテー

私の趣味

ブルランブや床に置くフロアライトなどで簡単にすることが出来ます。光源の位置も足元から頭ほどまで様々ですし、間接照明のように使ったり、シェード(かき)のデザインに凝ったりと、好みに合わせたスタイルにできるのが楽しいです。また、②イルミネーションや星空のような、よい雰囲気的光を見ると、いくつもの弱い光からなっていることがわかります。明るすぎない光は目に優しく、いくつかの柔らかな光によって出来る空間は、心地よさをプレゼントしてくれます。素敵な空間を夢見て、あれこれと実験するのはとても面白いです。みなさんにも思い思いのアイデアでお部屋を可愛がってあげてください。

医療相談室 小野寺真有

こころ編集室

新緑の候、心地よい季節となりました。新年度が始まり1ヶ月が過ぎました。満開の桜に癒されましたがあつとゆうまに散ってしまいました。遠い昔友人とお花見した記憶がよみがえり懐かしい気持ちになりました。今はお花見しながらバーベキューも飲み会もなかなか行えない環境になつてしまいました。季節を感じる行事もコロナ禍の影響で中止が続き寂しい気持ちです。また春は職場の異動や転職など新しい環境での生活をスタートしている方も多いと思います。

私もこの4月より異動となり新しい環境での仕事となりました。背筋がピンと伸びるような緊張感と新しい出会いに期待を膨らませています。前職場では本当に素晴らしいう上司と仲間に出会えました。職種関係なくみんなで目標に向かって取り組んでました。色々な経験をさせて頂き学んだ事は私の財産となりました。本当に感謝しています。現在は新しい職場に一日も早く慣れるように「コミュニケーション」を大切にしてみんなで同じ方向に向かって進んでいけるように出来る事から取り組んでいきたいと思っています。

(はなこもち)

今月の予定 5月

12日(木)
クリニカルパス委員会
治療プログラム委員会

14日(土)
外来ケアプロセス会議

24日(火)
高齢者プロジェクト

今月の一枚

ブリエ病棟のAさんの蘭の花の塗り絵です。葉の色合いを出すために色鉛筆を何色も使って工夫したそうです。



おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

春風に 自転車こぐが 進まない

石坂 克巳

甲子雄忌や 思いたす度 ありがとう

今福 和人

長ねぎの 酢みそ和えにて 晩酌に

大森真知子

満開の アヤメ揺がる 滝沢川

恵 風

入学の 子供たちの日 うれしそう

阪本みずほ

儂くも 輝き散りし 夜の桜

SHION

桃の花 ピアスのひかる 乙女かな

塚原 光明

紫の 大根の花 そよそよと

保坂五十鈴

緑の日 一年長期の 休みの日

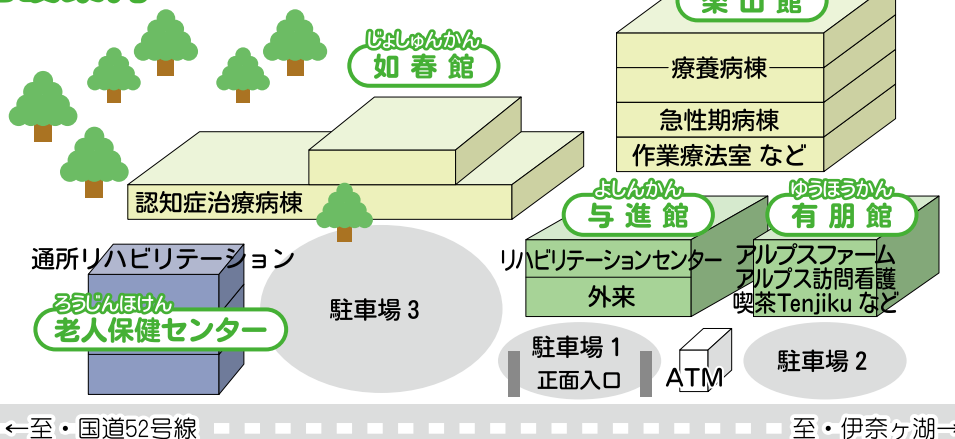
渡辺 あき

今の自分を好きになろう

渡辺 奈美子

※掲載は五十音順です。

施設案内 ※敷地内全面禁煙です☑



←至・国道52号線

至・伊奈ヶ湖→

交通案内

- JR中央線
甲府駅より車で40分
- JR身延線
東花輪駅より車で15分
- 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
- 中部横断道
南アルプスICより車で5分
- 山交バス
甲府ー南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 鰍沢営業所行き
(西野経由) 鰍沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分

月刊おあしす第417号 1987/9/5創刊

発行所

〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地421
TEL 055-282-2151 FAX 055-284-4886
URL <http://www.nan-zan.or.jp>

特定医療法人 南山会

* 広報委員会 *

中山貴、望月裕太、土屋真実、柴沙也佳、須田浩紀
原京子、埜村麻美、塩澤千晶、保坂聡子、成田正樹

次回418号も
お楽しみに!